

北海道開拓の村 デジタルブック むらだより

2026 年度 5 号（通号 30 号）

物価高に、猛暑の夏。みなさん、この夏は、どこに行こうかと、迷っている方も多いのではないのでしょうか。開拓の村は、中学生以下・65 歳以上は入場料無料！そして、道民の方は通常料金より 200 円 OFF！夏休み期間も、様々なイベントを開催している開拓の村で、お得に、楽しく過ごしませんか？



色とりどり
落雁・盆菓子

今月の むらの一品、逸品！

おそらく、この名は、木の板を張り合わせた男子用の小便器が登場したころに、付けられたものと思われます。

口が手前に開いた形状が、朝顔の花に似ていることから通称として人々に浸透しました。

明治期には陶磁器の小便器もあらわれ、「あさがお」の呼び名が、受け継がれました。

しかし、洋式化の進んだ昭和中期以降、家庭のトイレからは、その姿をほとんど見ることはなくなりました。

開拓の村では、木製・陶磁器の大便器・小便器をあちこちの建物に見つけることができます。

お越しの際は、見学テーマにいかがでしょうか？

「あさがお」めぐり！

あさがお



お知らせ
テーマ展
関連講座
参加者
募集中
NEWS



© 北海道歴史文化財団

7月18日より開催中の「北海道のくらしと天然繊維」の関連イベントとして、下記の講座を開講します。展示を見てから聞くもよし、講座を聞いてから展示を見るもよしです！ぜひご参加ください。

お申込みはお電話（011-898-2692）またはメール（info@kaitaku.or.jp）で。

①「北海道の繊維産業」

明治初期から始まった天然繊維の生産から人工繊維の誕生・生産に至るまで、様々な繊維産業の歴史を紹介します。

日時：8月8日（土）13：30～15：00

講師：山際 秀紀氏（北海道博物館 学芸員）

②「アイヌ民族の繊維利用」

アイヌ民族のくらしには、自然の繊維の特性を生かした道具が数多くあります。

実例をあげながら、わかりやすく解説します。

日時：8月22日（土）13：30～15：00

講師：大坂 拓氏（北海道博物館 学芸員）

イチオシ ichi - oshi
まだ間に合う!
夏休み
体験イベント
EVENT イベント



年中行事に関連し、お盆などに飾られていた昔ながらのお菓子「落雁」を作る体験イベントを開催！ また、開拓の村で育てた藍を使った「生葉染め」体験や、稲わらを使って昔の「ぞうり」をつくる体験など盛り沢山！
これらのイベントは、事前申し込み制となりますが、参加者募集中です。
詳しくは、開拓の村ウェブサイト「お知らせ」からご覧ください。

最後までお読みいただきありがとうございました。 （発行：一般財団法人北海道歴史文化財団 2026.8）